

【お知らせ】

※ 数値等は全て速報値のため、
今後変更される可能性があります。

令和8年熊本地震に係る災害派遣について（令和8年8月19日活動実績）

令和8年8月20日
防衛省

概要	○ 令和8年7月28日（火）1627頃、熊本県熊本地方を震源とする最大震度7の地震が発生。 ○ 同日（28日）1730、熊本県知事から陸自第8師団長（北熊本・熊本）に対し、情報収集、人命救助、物資輸送、生活支援等に係る災害派遣要請があり、同時刻受理。 ○ 昨日（19日）現在、陸自第8師団を中心とする自衛隊員約5,100名態勢で活動。
----	---

昨日 （19日） の 自衛隊の 主な活動	【主な活動部隊等】 陸自第8後方支援連隊（北熊本・熊本）、陸自第8特殊武器防護隊（北熊本・熊本）、陸自西部方面後方支援隊（目達原・佐賀）、海自艦艇2隻（ひうち、うらが）、空自第5航空団（新田原・宮崎）、空自第8航空団（築城・福岡）等 【輸送活動】 ○ 陸自西部方面後方支援隊により米軍からの救援物資を高遊原分屯地からグランメッセ熊本に輸送。 【給水支援活動（4市4箇所）】 ○ 熊本市、宇城市、八代市、宇土市のそれぞれ1箇所において、給水車4両により、引き続き給水支援活動を実施。 【入浴支援（5市町7箇所）】 <熊本市（1箇所）> ○ 陸自第8後方支援連隊 ・火の君文化センターにて陸自がシャワーによる入浴支援を、午後6時から午後10時まで実施。 <宇城市（2箇所）> ○ 海自多用途支援艦「ひうち」 ・三角港に停泊中の「ひうち」内にて、シャワーと浴槽による入浴支援、洗濯支援、健康相談、充電支援を、午後3時から午後9時30分まで実施。 ○ 陸自第8後方支援連隊 ・小川防災拠点センターにて、シャワーによる入浴支援を、午後4時から午後11時まで実施。（午後4時から午後5時までは要介護者の専用の入浴時間。） <八代市（2箇所 ※「はくおうⅡ」含む）> ○ 海自掃海母艦「うらが」、海自佐世保入浴支援隊、舞鶴入浴支援隊 ・八代港岸壁及び「うらが」内にて、シャワーと浴槽による入浴支援を、午後3時から午後9時30分まで実施。「うらが」内で洗濯支援、健康相談、充電支援を実施。 <氷川町（1箇所）> ○ 空自第5航空団、空自第8航空団等 ・氷川中学校にて、水再生型シャワーによる入浴支援を、午後2時から午後10時まで実施。 <宇土市（1箇所）> ○ 陸自第8後方支援連隊 ・宇土アリーナにて、シャワーによる入浴支援を、午後5時から午後10時まで実施。 【PFI船舶「はくおうⅡ」による生活支援】 ○ PFI船舶「はくおうⅡ」、PFI船舶支援隊（県庁で連絡員として勤務） ・八代港に停泊している「はくおうⅡ」内で、入浴支援等の提供を正午から午後2時、午後3時から午後5時、午後6時から午後8時まで実施。 ・八代港に停泊している「はくおうⅡ」内で、8月18日から2泊3日の宿泊支援及び食事支援の提供を実施中。 【連絡員の派遣状況】 ○ 熊本県庁等に、最大3箇所・延べ約14名派遣。	活動の様子  【熊本市】米軍救援物資をグランメッセ熊本に送り届ける様子 ※8/11撮影  【氷川町】空自による入浴支援の様子 ※8/15撮影  【八代市】海自による入浴支援の準備の様子 ※8/19撮影  【宇城市】「ひうち」内での入浴支援準備の様子① ※8/18撮影  【宇城市】「ひうち」での入浴支援準備の様子② ※8/18撮影  【熊本市】陸自入浴支援におけるベビーバスの活用 ※8/14撮影
---	---	---